

令和5年度シラバス

診療放射線科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
放射線計測学Ⅱ		講義	野沢井 隆	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
各種検出器の特性を理解する。 線量、放射能、エネルギーの測定方法を修得する。				
授業の到達目標				
種々の放射線検出の原理と検出器の特徴を説明することができる。 測定目的に応じた測定原理の理解と測定器の使用法について説明することができる。				
授業計画				
回	内容			
1	放射線の計測装置 半導体検出器			
2	放射線の計測装置 シンチレーション検出器			
3	放射線の計測装置 熱蛍光線量計			
4	放射線の計測装置 蛍光ガラス線量計			
5	放射線の計測装置 OSL線量計			
6	放射線の計測装置 画像記録媒体			
7	放射線の計測装置 固体飛跡検出器			
8	放射線の計測装置 電子式線量計			
9	放射線の計測装置 化学線量計			
10	放射線の計測装置 その他の線量計			
11	放射線測定技術 線量の測定(1)			
12	放射線測定技術 線量の測定(2)			
13	放射線測定技術 放射能の測定			
14	放射線測定技術 放射線エネルギーの測定			
15	まとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	80%	定期試験により成績を評価する。		
レポート・課題				
小テスト	20%	授業の進行状況に応じて2回実施し、その平均点により評価する。		
平常点				
その他				
自由記載	授業の理解度によっては、シラバスの内容を変更する可能性あり。			
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
改訂第2版 診療放射線技師 スリム・ベーシック 放射線計測学	福土政広		メジカルビュー社	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
放射線技術学シリーズ 放射線計測学 改訂3版	小山修司 加藤洋		オーム社	
自由記載				
備考				